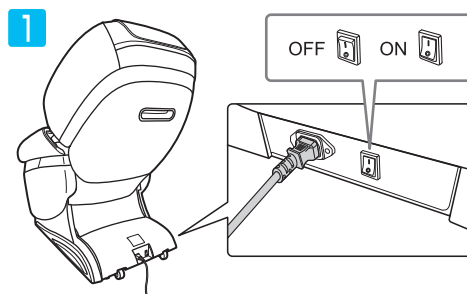


SKS-T1000 カンタン操作ガイド

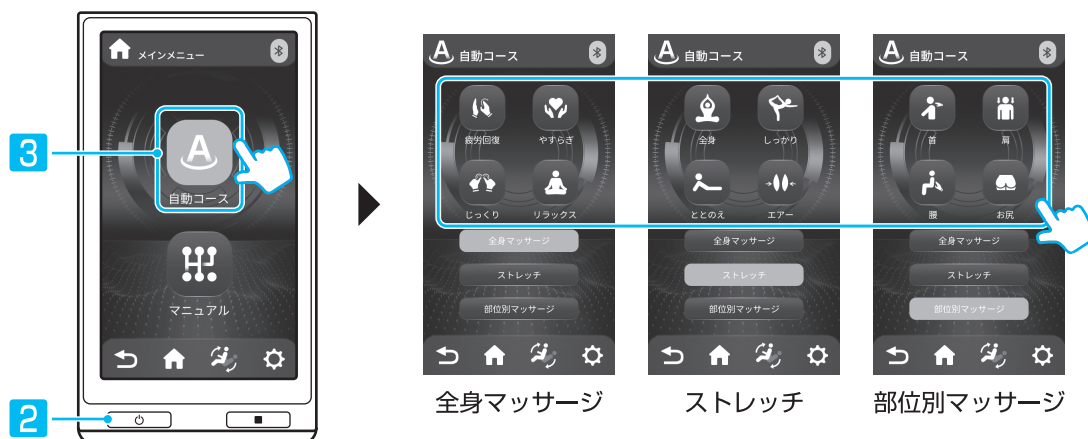
- 1 本体後側の下部にある電源スイッチを「ON」にし、枕を後ろに回して座る。



- 2 リモコンの「電源ボタン」を押して、電源を入れる。

●メインメニュー画面が表示されます。

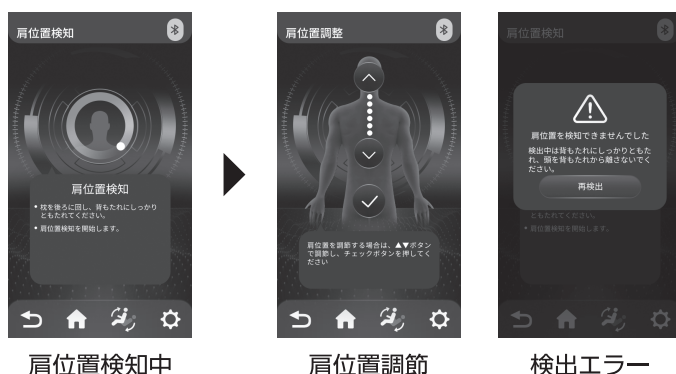
- 3 「自動コース」を押し、お好みのコースを選ぶ。



※画面はタッチパネルになっています。

- 4 自動でリクライニングし、肩位置検知が始まる。
深く腰掛けて、頭を背もたれに付けるようにもたれる。

- 肩位置がずれた場合は、
▲ ▼ ボタンを長押しして調節してください。
- 検出エラーになった場合は、「再検出」を押してもう一度検出を行ってください。



- 5 マッサージが始まる。

マッサージは約 15 分で終了します。

- 途中でマッサージを終了したいときは、 を押してください。もみ玉が収納位置まで移動し、終了します。
- すぐにマッサージを停止したいときは、 を押してください。もみ玉は現在の位置のまま停止します。

自動コース動作中の調節



● マッサージ中の調節オプション

	足裏ローラー	足裏ローラーの ON/OFF を選択します。
	ふくらはぎマッサージ	ふくらはぎマッサージの ON/OFF を選択します。
	ヒーター	ヒーターの ON/OFF を選択します。
	メカ強さ	メカマッサージの強さを調節します。 自動コース：4 段階 マニュアル：首・肩 3 段階、背・腰 2 段階
	マッサージ速さ	メカマッサージの速さを調節します（5 段階） ※自動コースと、一部マニュアル（もみ技）では調節できません。
	エアー強さ	エアーマッサージの強さを調節します（4 段階）

● 自動コース一覧

全身マッサージ

	疲労回復
	やすらぎ
	じっくり
	リラックス

ストレッチ

	全身
	しっかり
	ととのえ
	エアー

部位別マッサージ

	首
	肩
	腰
	お尻

ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

安全上のご注意

⚠ 警告

- (1) 使用前には、必ずマッサージ部のカバーやその他の部分が破れていないか確認する。破れがあった場合は、小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼する。また、カバーを外した状態で使用しないこと。
- (2) 絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理しない。
- (3) アースを確実に取り付ける。アースなしでは使用しない。
- (4) 使い始めは、弱い刺激でマッサージする。
- (5) マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻などの装飾品をつけたまま使用しない。
- (6) 頭部に髪飾りなどの硬いものをつけて使用しない。
- (7) 腰・尻・ももをマッサージするときは、衣服（ズボンなど）のポケットに硬いものを入れたまま使用しない。
- (8) 手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・プレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。
- (9) 次の人は使用しない。
医師からマッサージを禁じられている人
（例：血栓〔そく（塞）栓〕症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など）
- (10) 医師の治療を受けている人や心臓などに障害のある人、または身体に異常を感じているときは、必ず医師と相談のうえ、使用する。（詳しくは取扱説明書を参照）
- (11) ご自分で意思表示ができない人、または操作できない人には使用させない。また、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人に単独で使わせない。
- (12) お子様には使用させない。お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。また、幼児を近づけない。
- (13) リクライニングするときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がないことを確認する。
- (14) ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れるような使い方をしない。
- (15) 使用にあたっては、取扱説明書をお読みください。